

原稿用紙

受付用紙

令和2年8月24日

期 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議案番号 1 期 区 長 三浦大輔

意見を求める者

○市長 ○教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

監査委員会委員 区民生活評価委員会委員 公平委員会委員

発言項目及び要旨

1 Society5.0(ソサエティ5.0)に向けた教育の転換力について
経済発展と社会的課題の解決に向けて先端技術を取り入れる新たな社会(Society5.0)の
構築に向けた動きが顕著だ。未来やこの地域の将来を考える上でも重要な観点であり、そ
れを踏まえた人材育成への意欲、つまり教育の転換力とは全体的にどう捉えらるべきものである
と考え、以下質問する。

(1) 社会人基礎力の定量化について

経済産業省が中卒産業人材に求める能力として「社会人基礎力」が示されている。これを
意識した人材育成は産業振興につながると思える。

①Society5.0(ソサエティ5.0)に向けて、磨いてほしい人材像をどう考えているか。

②本市における人材育成法が人材育成の考え方はどのようなものか。

③それとどのような施策で達成するか。また、継続していくためにどのような体制で取り組
むのか。

(2) 市内高校への進学状況について

市内高校は定員割れの状況が続いている。高校の転入率に関わることはもちろんであるが、
原因を徹底的に捉えようとすると、その重点的かつ機動的対策が求められる。

①市内中学校から市内高校への進学状況はどのようなものか(区間比較も含め)。その状
況をどう捉えているか。

②市内中学校の学力はどのような状況か? その状況をどう捉えているか。

③授業づくり等における、今後の市・市教委の役割・関わり方などをどのように捉えているか。